



大勢の人出でにぎわいました



歩いて会って何でも話す  
ワクワクの突撃取材

# あつてグッド

市民の皆さんが  
たくさん登場

☆今回訪ねたのは  
「大館ボランティア  
フェスティバル」  
H22.10.3取材



「すごく高かった」と利夫さん、孫の綾乃さん

「小さな思いやり大きな笑顔」をテーマに開かれる大館ボランティアフェスティバル。23回目を迎えた今年も、福祉施設やボランティア団体などが協力し合い、市内外から訪れた来場者とさまざまな体験を通して交流が図られます。会場の北部シルバニアエリア駐車場には、手作り品の販売やバザーなどの露店がずらりと並び、買い物を楽しむ皆さんでいっぱい。家族連れに人気のミニ水族館や体験コーナーからは、子どもたちの歓声や笑い声も聞こえてきて、いやあ、にぎわってるソ!!

**順** 番待ちの長い列の先では、はしご付き消防自動車の搭乗体験。はしごの先端にあるバスケットに乗り、地上から15mの高さ

を楽しむのは、**高清水利夫さん**（餅田1区）と孫の**綾乃さん**（川口小2年）。「いやあ、すごい高いですね。高いところは苦手じゃないんですけど、これはちょっと（笑）」と苦笑いの利夫さん。一方、ちよっぴり怖かったというものの「初めての体験だったし、おもしろかったよ」と綾乃さん。この後は？  
「屋内運動広場で披露される少林寺拳法の演武に綾乃さんの弟が出るっていうんで見に行くんですけど、でもまだ時間があるし、体験コーナーを回ってスタンプを集める」スタン

プラリー」にでも挑戦してみようかな。6カ所以上回ると景品がもらえるんだって」と言う利夫さん。ナニナニ、350個限定！早くしないと無くなっちゃいますよ〜。

**体** 験コーナーや買い物を楽しんでいたのは、**花田真人さん**（東台1区）と**純子さん**、**凜太郎くん**（4歳）ご家族。「（2人とも看護師なので）なかなか休みが合わないんですが、今日はどちらも休みが取れたんです。何年前に来たことがあるので、久しぶりに見てみようかって」と純子さん。白バイの展示コーナーでバイクにまたがった凜太郎くんは「かっこ良かったし、おもしろかった」とご満悦。

「じゃあ、今日はたっぷり遊んで……」でも、今日は夜勤なんです  
よね（笑）」と真人さん。  
あらま、でもせっかく来たんだし、疲れが残らない程度に楽しまないとネ。お父さん、ファイト〜!!



笑顔がすてきだった、左から純子さん、凜太郎くん、真人さん